

大阪医療センターで診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませんので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、大阪医療センターの倫理審査委員会に相当する受託研究審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され許可を得て行います。

① 研究課題名	血液凝固障害および血栓症における凝固機能評価法の確立
② 研究期間	研究許可日から 2031 年 3 月 31 日
③ 対象患者	対象期間中に当科あるいは共同研究機関・研究協力機関で採血を受けられた血液凝固障害、血栓症 およびそれらの疑い例の患者さん
④ 対象期間	2011 年 1 月 1 日 から 2030 年 12 月 31 日
⑤ 研究代表者	奈良県立医科大学小児科 中島由翔
⑥ 共同研究機関の名称	奈良県立医科大学 小児科 中島由翔 奈良県立医科大学 新生児集中治療部 内田優美子 奈良県立医科大学 輸血部 酒井和哉 和歌山県立医科大学 血液内科 田村志宣 岐阜市民病院 血液腫瘍センター 高橋 健 岐阜県総合医療センター 血液内科 山田俊樹 天理よろづ相談所病院 血液内科 大野仁嗣 兵庫医科大学 血液内科 日笠 聡 大阪医療センター 感染症内科 西田恭治 奈良県総合医療センター 血液内科 八木秀男 済生会奈良病院 内科 佐々木義明 琉球大学 第 2 内科 島袋奈津紀 広島大学病院 血液内科 藤井輝久 群馬大学 血液・腎臓・リウマチ内科 小川孔幸 JCHO 神戸中央病院 内科 足立陽子 いわき市医療センター 血液内科 濱崎洋一 北野病院 小児科 塩田光隆 前橋赤十字病院 小児科 杉立 玲 久留米大学 小児科 松尾陽子 神鋼記念病院 血液内科 常峰紘子 奈良県西和医療センター 泌尿器科 橋村正哉 埼玉県立小児医療センター 小児科 康 勝好 東京北医療センター 血液内科 三輪哲義

	松下記念病院 血液内科 河田英里 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 滝田順子 京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学 高折晃史 奈良県西和医療センター 腎臓内科 森本勝彦 大阪赤十字病院 小児科・藤野寿典・大部聡、血液内科 恩田佳幸 呉共済病院 内科 秦 雄介 千葉大学医学部附属病院 小児科 日野もえ子 東京医科歯科大学 小児科 磯田健志 高岡みなみハートセンター みなみの杜病院 平瀬裕章 国立病院機構 大阪医療センター 血友病科 武山雅博 滝川市立病院 小児科 永井和重 岐阜市民病院 小児科 森 真理 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 小児科 伊藤康彦 聖路加国際病院 小児科 長谷川大輔 東京慈恵会医科大学附属第三病院 輸血部/小児科 加藤陽子 東京慈恵会医科大学附属病院 小児科 秋山政晴 北海道大学病院 小児科 長 祐子 千葉大学医学部附属病院 血液内科 堺田恵美子 熊本大学病院 輸血・細胞治療部 内場光浩 信州大学医学部附属病院 血液内科 中澤英之 鳥取大学医学部周産期・小児医学 奥野啓介 防衛医科大学校・小児科 今井耕輔 佐賀大学 小児科 尾形善康 金沢大学 医薬保健研究域保健学系 森下英理子 国立成育医療研究センター小児がんセンター 血液内科 井口晶裕 市立東大阪医療センター 小児科 土井政明 北海道大学病院 血液内科 安本篤史 まつもと医療センター 血液内科 伊藤俊朗 山口労災病院 血液内科 東野洋一 東京都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科 湯坐有希 市立奈良病院 血液・腫瘍科 工藤大輔 岩手医科大学内科学講座リウマチ・膠原病・アレルギー内科分野 仲 哲治 荻窪病院 血液凝固科 福武勝幸 宮崎大学医学部附属病院 小児科 盛 武浩 国立国際医療センター 小児科 望月慎史 神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科 西久保 雅司 九州大学医学部周産期・小児医療学講座 石村 匡崇
⑦ 研究協力機関の名称	日本医科大学 血液内科

⑧ 研究責任者	氏名	武山雅博	所属	大阪医療センター 血友病科
⑨ 使用する試料・情報等	一般臨床検査終了後の残余血液およびカルテ情報（採血日、疾患名、性別、年齢、体重、治療経過、治療薬・治療方法等）			
⑩ 研究の概要	最近使用されるようになった新しい血友病の治療薬は、これまでの検査ではその効き目をみることが難しいため、新しい検査法を開発してきました。この研究の目的は、現在使用されている治療薬や現在開発中の新しい治療薬を使用した時の、薬の効果を試験管内で調べて、それぞれの治療薬に一番良い検査方法を見つけることです。			
⑪ 情報等収集開始日	2026 年 8 月 10 日			
⑫ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑯の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。			
⑬ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。			
⑭ 個人情報の取扱い	奈良県立医科大学への情報・試料の提供は、患者さんを特定する情報（氏名等）は記載せず登録番号に置きかえ、情報は電子メールあるいは手紙等で、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行き、試料は宅急便で送付します。患者さんと登録番号を結びつける表は、当院の研究責任者が保管・管理します。 【情報等の管理責任者の氏名又は名称】 国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志 奈良県立医科大学			
⑮ 情報等の当該研究利用の停止	試料・情報の当該研究利用の停止についてご連絡いただいた場合、それまでに収集した情報等は使用いたしません、あなたの情報等のみを取り除くことができない場合（既に研究の結果が公表されている場合等）は使用させていただき、廃棄できない可能性があることをご了承ください。			
⑯ 問い合わせ先・相談窓口	大阪医療センター 血友病科			
	担当：武山雅博			
	電話	06-6942-1331	FAX	
	Mail	takeyama.masahiro.uz@mail.hosp.go.jp		
⑰ 公開データベース	該当なし			
⑱ 知的財産権	該当なし			
⑲ 研究の資金源	この研究は、奈良県立医科大学小児科の研究費および厚生労働科学研究費補助金で実施します。			
⑳ 利益相反	臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供され			

	る謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。 なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの機関の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。
--	--